

青梅市社会教育委員会議5月定例会会議録

平成29年5月16日

201 会議室

出席者 委員 7名

事務局 3名

1 開 会

【議長】新緑祭は天気次第というところではあるが、みなさんの関心があるということがわかった。参加していただいた委員さんありがとうございました。青梅の行事としては、青梅大祭は天気に恵まれた。塩船観音のつつじまつりもにぎわっていた。

【課長】新緑祭、ありがとうございました。新生涯学習施設の関係は、社会教育委員の皆様からご意見をいただき、またパブリックコメントの結果がまとまり、基本計画書（案）を教育委員会にかけ、正式な計画となった。今後基本設計に入り、再度パブリックコメントを予定している。その際にはご協力いただきたい。

【議長】新生涯学習施設は関心も高いことなので、焦点化し、定例会でも協議をしていきたい。

2 報告事項

(1) 派遣委員について

ア 青梅市生涯学習推進市民会議委員

森田委員 任期 平成28年10月1日～平成30年9月30日

イ 青梅市美術館運営委員会委員

渋谷委員 任期 平成28年10月7日～平成30年10月6日

ウ 青梅市放課後子ども教室推進事業運営委員会委員

金子委員 任期 平成27年7月10日～平成29年7月9日

エ 青梅市図書館運営協議会委員

小花委員 任期 平成28年5月27日～平成29年9月30日

オ 青梅市スポーツ振興審議会委員

森田委員 任期 平成28年5月14日～平成30年5月13日

【事務局】事務局から概要説明。

(2) 平成28年度社会教育委員会議案事項等記録について

(報告資料 1)

【事務局】事務局から概要説明。新しい委員には今後の活動の参考としてい

ただきたい。前期から引き続きの委員については内容を確認いただきたい。

【議長】よく読んでいただき、質問等あれば事務局にお願いしたい。

(3) 平成29年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会役員会等事業日程
について (報告資料 2)

【事務局】事務局から概要説明。各委員にかかわる日程があるので確認いただきたい。

(4) 第59回全国社会教育研究大会北海道大会について (報告資料 3)

ア 日 時 平成29年9月11日(月)～13日(水)

イ 場 所 札幌コンベンションセンター(北海道札幌市)

【事務局】事務局から概要説明。以前の定例会でも確認したが、関東近辺での開催でないときは欠席をすることで了承いただいているので、今回は欠席としたい。

(5) 青梅市生涯学習まちづくり出前講座について (報告資料 4)

【事務局】事務局から概要説明。

【委員】講座は高齢者対象のものも多いので、メニューは見やすいように工夫してみたい。

【事務局】検討する。

(6) 公共ホール等使用料助成金交付要綱について (報告資料 5)

【事務局】事務局から概要説明。

【議長】関連団体を集めて説明会は開いたのか。

【事務局】開いていない。広報に掲載を行った。

(7) 生涯学習フェスティバル～釜の淵新緑祭2017～の開催結果について (報告資料 6)

【事務局】事務局から概要説明。

【議長】委員の皆様から意見等伺いたい。

【委員】1日目は雨のため本部周辺は人通りが少なかったが、大雨の中で明星大学のみどりの木工クラブには開催していただいた。人気の催しであり、木工クラブは明星大学の卒業生のボランティアにもご協力いただいた。市民館はにぎやかで、入れ替えのときは少し混雑したが、売店の方も売れ、盛況だった。多摩リハビリテーション学院の学生の中でリーダーシップをとれる方が多く、参加者には若い人から高齢の方までいたがスムーズに運営ができ、最後に掃除

を行う姿も見られた。学生の力も大きく無事終わることができた。各団体の実行委員も年々慣れ、まじめに取り組み、実行委員としての意識も高まっているようだった。

【委員】出演団体の中には指導者が前面に出ている団体と後ろの方にいる団体があり、特徴がみられた。フラダンス等は指導者が前面に出て、指導者を見て踊っている方もいたので、そういった場合は前面に出ることも必要と感じた。太鼓などは会員の方に任せて自由にやらせているというような団体、指導者が中心になっている団体があり、団体により叩く方の顔つきが違ったように感じた。一方で、指導者が手を加えた方がよりよくなるのではないかと思う団体もあった。

【議長】参加者について年配の方が多いように感じた。

【課長】長年出ていただいている団体は少しずつ年齢層が上がっているかもしれない。

【委員】見ている方は、お子さんが出ると父・母・祖父母がくるのでにぎやかになり高齢になってきている。出演団体によっても少しずつ高齢化しているように感じる。フラダンスについても様々な年齢層の団体がある。

【議長】雨の中で、案内表示・予定時刻看板について、来場者が見ながら動くという姿が見られた。看板が置いてあるということが定着しているようだ。また、雨が降っても釜の淵公園内で案内できる場所がいくつかあるので、そのようなところを活用してもよいのではないか。1つ目として、かんぼの宿の近くにある板垣退助の銅像がある。高齢者に案内するのもいいのではないか。2つ目に、柳淵橋を渡ったところにあゆの記念碑がある。大正時代にあゆを放流し遡上するか実験し日本で初めて成功したところである。3つ目に郷土博物館内の案内をしてもよいのではないか。

(8) 青梅市社会教育委員会議4月定例会会議録について(報告資料 7)

【事務局】資料にもとづき説明。

(9) その他

【事務局】平成29年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について、資料にもとづき説明。

【議長】講演会の中でも成熟社会に栄えるまちのお話があったが、釜の淵新緑祭も昨年からは出店が出ているが、賑わいが出てよかったのではないか。図書館について、ニーズがどこにあるか見極めて青梅の特色を出すような図書館を目指すこともよいのではないか。

【委員】講演会は今までと違う発想の内容でよかった。

【委員】講演会は興味深く、教育の場でもインクルージョンということが言わ

れているが、街づくりでも同じような考えの上で行われていることがわかった。

3 協議事項

(1) 平成29年度全国社会教育委員連合表彰候補者の推薦について
(協議資料 1)

【事務局】事務局から概要説明。
～表彰対象の在職期間が5年以上の森田委員(9年)を推薦することで決定～

(2) 青梅市放課後子ども教室推進事業運営委員の推薦について
(協議資料 2)

【事務局】事務局から概要説明。
～金子委員を推薦することで決定～

(3) その他
特になし

4 その他

【事務局】その他の配布物について説明。

次回定例会 6月20日(火)午後6時30分～